

## 楽しく交通ルールを学ぼう!

～JA共済アンパンマン交通安全キャラバン～

7月7日、平川市文化センターでJA共済アンパンマン交通安全キャラバンが開かれた。全2公演行われ、合計約500人の親子らがアンパンマンたちと楽しく交通ルールを学んだ。

アンパンマンたちが登場すると、子どもたちから大歓声が上がった。信号機の意味や横断歩道の渡り方などを動かしながら楽しく学んだ。

イベントでは、アンパンマンたちとの握手会も行われ、来場した親子らを楽しませた。



楽しく学んだJA共済アンパンマン交通安全キャラバン

## 青年部盟友数拡大 平成29年度最優良事例

～盟友数拡大運動の優良事例で表彰～

7月5日、群馬県高崎市で平成30年度第2回JA都道府県青年組織委員長・事務局合同会議が開かれ、JA津軽みらい青年部（工藤大輔青年部長）が「平成29年度盟友数拡大運動」の取り組みが最優良事例で表彰された。

盟友数拡大のため、青年部長と事務局が各地区の青年部と交渉。現在の活動内容、加盟することによるメリットを伝えるといった取り組みをした。



賞状を受け取る工藤大輔青年部長（左）

## 初検査で品質を確認

～小麦程度統一会～

7月24日、北米穀センター格納庫で小麦の初検査と農産物検査員育成研修生3人の現場実習を兼ねた程度統一会を開き、小麦の品質の程度を確認した。25トンの小麦「ゆきちから」を検査した。

容積重・形質・水分などを検査。形質では、小麦を一粒ずつ確認し、充実具合などを見極めて、等級を格付した。検査員が統一した等級になるよう全員で確認した。

当JAでは、55人が農産物検査員として登録されている。検査員が小麦・米・大豆の形質などを検査し、等級を付けてから出荷する。



指導を受けながら検査する育成研修生

## 夏野菜をおいしく調理

～夏季料理講座～

7月20日、夏野菜を使った夏季料理講座をJA本店で開き、カルチャー講座受講生25人が参加。

JAカルチャー講座の料理を担当している料理研究家の水嶋優子さんを講師に迎え、トマトやナスなど夏に収穫される野菜を使った料理6品を作った。

参加者はレシピに従って調理し、わからないところを講師とJA職員に確認した。「これからの季節に収穫できる野菜を使った料理なので、自宅でも挑戦したい」と楽しそうに話した。



夏野菜を調理する受講生